

だ い こ ん

No.310

立教 180 年 8 月号

8 月 4 日 発行

天理教練馬支部

発行責任者 小島宣雅

編集者 山口 明

巻頭言

練馬支部 七組 天正練馬布教所 広瀬一豊



板橋から練馬の田柄に転居してから約五十年が経ちました。私は大阪にありますが天正三分教会の長男として生まれましたので信仰には多少の関心はありましたものの、東京の大学に進学しましたので、信仰を深めることもなく、結婚した際に母親が神様を祭ってくれましたが、月次祭の日に参拝する程度のことしかしていませんでした。

転機が訪れたのは昭和三十九年六月、四十歳の時でした。妹が「ヒステリー症」の身上、入院治療が必要とのことで入院させることに決めた。その前日、分からないままに「別席」のお話を聞かしてもらって教会へ戻ってきましたと妹の病気はうそのように良くなっていました。ここで私は始めて「神様は本当にあるんだ」と実感したのです。世間の用が忙しくて、修養科は遅れて八十歳の時、その後講習も何度か受けて現在に至っています。大阪の教会には毎月参拝していたのですが、間質性肺炎、急性心筋梗塞の身上で車椅子生活になり、参拝出来なく

なり現在に至っています。

以前は朝のおつとめの後、夫婦で拝み合いをしていて、これは『みちのとも』平成二十三年七月号に「わが妻は日本一」との表題で、写真を入れて掲載してもらいました。その妻が脳梗塞で倒れ意識不明の状態入院しました。その時、教友から温かい思いやりの言葉を掛けて貰ったのです。折しも教祖百三十祭に向かう三年千日の活動を前にしている時でした。

「今のすべてが素晴らしい。かしの・かりもの、ありがとうございませう」この言葉を一日千回唱えて三年千日で百万回唱えさしてもらおうと決めました。これも『みちのとも』立教百七十六年十二月号に掲載してもらいました。それを読まれた大教会世話人、西田伊太郎先生が立教百七十七年四月二十四日の大縣大教会月次祭での神殿講話で紹介して下さいました。それは本当に青天の霹靂でした。それにお応えできるだけのことをしているかと反省しますと、本当に申し訳ないという気持です。

『さすらい』という四頁の冊子を毎月作って今月で三百二十四号になりました。これを毎月三百部印刷してもらい、『天理時報特別号』と一緒に手配りしています。

今まではポスティングをしていたのですが、これでは申し訳ないと気付いて先月から「ピンポン」を押してからお配りするようにしています。返答の言葉が返ってくることは少ないのですが、そんなことをしている現在です。今、九十三歳、何時まで生かして下さいか、健康ですが足腰の筋肉が老化し、シルバーカーでないと外出できず、支部活動にも欠席続きで申し訳ありません。

ご賢察頂きますよう、よろしくお願ひします。

天理時報手配りひのきしん者 各位

「天理時報手配りひのきしん者 感謝の集い」のお誘い

日頃は、天理時報の手配り、暑い中、忙しい最中ありがとうございます。
さて、この度天理時報の手配りが始まり10年になることを期に、手配りひのきしん者一同、おちばに集い、感謝・御礼のおつとめをさせて頂き、真柱様よりねぎらいのお言葉を賜るおちばがえりが行われます。

また、秋季大祭の26日の夕づとめ後には、真柱後継者の大亮様、布恵様の御成婚祝賀行事が行われます。

練馬支部に於いても団参をさせて頂く計画を立てました。都合のつく方はどうぞ団参に御参加頂きますようお願い致します。

記

- *参加対象者・・・天理時報手配りを1部でもされている方
- *日時・・・10月25日(水) 早朝出発 近隣までお迎えに伺います。
13時 東礼拝場「ひのきしん者感謝の集い」参加
26日(木) 秋季大祭参拝
夕づとめ後 大亮様、布恵様 御成婚祝賀行事参加
- 27日(金) 帰京 近隣までお送りします。
- *宿泊場所・・・それぞれの所属詰所、または、山名詰所でも承ります。
- *参加費用・・・交通費 10,000円(宿泊費は別途かかります。)
(マイクロバスまたは、ワゴン車)
「ひのきしん者感謝の集い」に参加下さる方全てにおちばがえり
援助金として一律3,000円を支給いたします。

◆参加ご希望の方は、9月末日までに各拠点の担当者にお申し込み下さい。

◆詳細につきましては、天理時報手配り担当までお願い申し上げます。

北府分教会 三澤 敬一 (3996) 2292

***別件ですが、手配りひのきしんの際に万が一事故等(自転車での事故、熱中症など)がありましたら、天理時報手配り担当(三澤)までご連絡ください。**

立教180年8月4日 天理教練馬支部

東京教務支庁で、尊い汗を流しませんか？

教務支庁ひのきしん

練馬支部では、毎年9月に教務支庁敷地内のひのきしんをさせて頂いております。
皆様、お誘い合わせの上、多くの方の参加をお待ちしております。

日時 平成29年9月3日(日) 午前10時～12時(午前9時30分集合)

場所 東京教務支庁

豊島区駒込7-1-4 03-3917-0247

*帽子、タオルをご持参下さい。参加ご希望の方は、下記まで(教会、布教所の方は、各組の幹事先生へ)ご連絡下さい。(昼食の用意があります)

*8月20日(日)までにお問い合わせ致します。

天理教練馬支部長 小島宣雅(携帯 090-9857-8261)

ひのきしん

◆ 七月二日は大変暑い中、五名が参加されました。

◆ 次回は、八月六日(日)です。

にをいがけ・例会

◆ 七月は、休会致しました。

◆ 八月二十八日(月)は、北府分教会にてつとめさせて頂きます。

◆ 十時よりにをいがけ、十一時より例会をつとめさせて頂きます。

婦人会

◆ 八月例会のお知らせ

◆ 八月十四日(月) 十時

◆ 紀豊崎分教会

◆ 「女鳴り物勉強会」

◆ 講師 支部婦人会担当者

青年会

◆ 天理教青年会創立百周年に向か

◆ つて、東京教区青年会では、都内

◆ 「三百六十五日毎日実動」を実施

◆ 致します。その一環として毎月の

◆ 練馬駅前でのハートクリーンに加

◆ えて、にをいがけも実施致します

◆ ので、是非ご参加下さい。

◆ ※今後の予定

◆ 九月一日(金) 午後七時より

◆ 練馬駅交番前集合



「ごどもおぢば

がえり

◆ 今年の「ごどもおぢばがえり」の様子です。

一人ひとりの愛が、大切な生命を守ります。

献血のお知らせ

HELPING OTHERS MAKES ME HAPPY!

献血キャラクター
けんけつちゃん

「本人確認」ご協力をお願い

輸血用血液の安全性をさらに向上させるため
献血受付時に身分証明書等の提示をお願いいたします。

日本赤十字社
Japanese Red Cross Society

URL <http://www.tokyo.bc.jrc.or.jp/>

みんなの値しさを、分けてください!

天理教東京教区

献血活動 ご協力をお願い

期間 8月1日(火)～9月30日(土)

場所 都内各献血ルーム、または献血バス
※献血ひのきしん参加カードをご持参ください

献血、声掛け、呼び込みのお手伝いなど、
あなたにもできる、おたすけがあります。

天理教東京教区厚生部・青年会・女子青年

8 月 行 事 予 定

日 時	行 事	会 場	担 当 者
* 8月 6日 (日) 10:00 より	支部ひのきしん	光が丘公園	本草分教会 倉嶋 孝明 090-4134-6605
* 8月 6日 (日) 13:30 より	天理教基礎講座	東京教務支庁 受講対象 15歳以上 受講御供 500円	
* 8月 14日 (月) 10:00 より	婦人会例会 「女鳴り物勉強会」	紀豊崎分教会 豊玉中 1-1-1 3991-4488	本芝和分教会 白田まき子 3997-5424
* 8月 28日 (月) 10:00 より	支部にをいがけ	北府分教会 南田中 5-15-11 3996-2292	小石川分教会 中村 修一 3922-5913
* 8月 28日 (月) 11:00 より	支部例会	同 上	
* 9月 1日 (金) 19:00 より	青年会 「都内365日毎日実動」	練馬駅交番向かい (南口時計台)	久保 耕平 070-6632-2160
* 9月 3日 (日) 10:00 より	教区ひのきしん (支部全体)	東京教務支庁	本草分教会 倉嶋 孝明 090-4134-6605
9月 4日 (月) 16:00 より	幹事会	豊眞分教会 桜台 5-14-9 3991-4068	

*印は、一般の方も是非ご参加下さい。

天理教基礎講座 東京会場

今月の予定

8月 6日 (日) 【昼間】 午後1時30分～3時 (午後1時より受付)

受講対象 15歳以上 受講御供 500円

会場 東京教務支庁 豊島区駒込7-1-4

03-3917-0247

内容 ビデオ①「天理教－陽気ぐらしの道」

講話Ⅰ「かしのもの・かりもの」

ビデオ②「信仰のよろこび」

講話Ⅱ「親神様・教祖・ぢば」

本誌は、東京教務支庁ホームページの「支部の活動」、並びに天理教ホームページの「信仰している方へ」の中の教区・支部情報ネットでご覧になれます。(カラー版)